

小生の大好きなテナーマン若松孝のリーダー作の第一弾である。

先ずはオメデトウを申し上げます。

彼との付き合いはもう8年か9年にも成るかなあ。

最初はドラムの諸田富男氏のバンドに在籍していて、私の店のジャムセッションに良く来ていた。

その頃からすばらしい音色とユニークなソロを展開していたのが印象的だった。

2000年頃から自己のバンドでライブ活動を開始し私の店にも当然出演している。

ここ数年の彼のプレイは益々磨きがかかって最高である。そして今回のライブ録音と成った次第です。

楽しみなこのCDの中身は、彼の独自のアレンジメントに依るスタンダードソング、それにコルトレーンやマイルスのナンバー、それと彼のオリジナル曲とどれも「若松」節満開、満載である。

競演のミュージシャンも当然の事ながら完璧な演奏を聞かせてくれている。

実力派シンガーのウィリアムス浩子にも大拍手である。
(若)楽団の今後一層のご活躍を祈りつつペンを置きます。

2007年5月吉日 阿佐ヶ谷マンハッタン店主 望月保孝